

特集 決算報告

平成25年度各会計決算から見る町の財政事情

平成25年度和水町決算

平成25年度の町の決算が9月町議会で承認されました。
平成25年度に町にどれくらいのお金が入ったのか、また、町はどのくらいお金を使ったのか報告します。

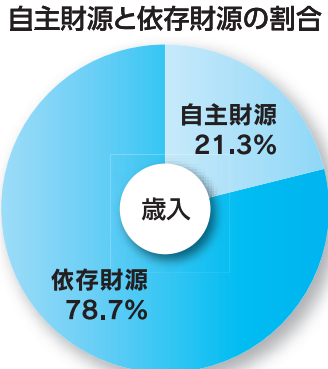
※四捨五入の関係上、合計数値が合わない場合があります。

【和水町の財布】

町のお金を出し入れするために、「一般会計」、「特別会計」という財布を用意しています。通常出し入れするお金は「一般会計」という財布、そして「特別会計」という財布は、特定の事業のために使うお金を出し入れするためのものです。「特別会計」という財布の中には10の仕切りに分かれていて、病院事業や簡易水道事業などの「公営企業会計」、国民健康保険事業や介護保険事業などの「公営企業会計以外の特別会計」に分けられ、それぞれの目的以外には使わないことになっています。

【歳入の21.3%が自主財源】

入ってくるお金（歳入）の中には2つの財源で成り立っています。自主財源は、町が自主的に収入できる財源のことで、町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入などです。もう一つの依存財源は、国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする財源で地方交付税、地方譲与税、国庫支出金、県支出金、地方債などです。割合を



町税の内訳

税 目		収入額
町民税	個 人	2億7,461万円
	法 人	3,285万円
固定資産税		4億1,768万円
軽自動車税		3,677万円
町たばこ税		5,881万円
入湯税		280万円
合 計		8億2,352万円

一般会計の財布

項 目	金 額
入ってきたお金（歳入）	80億2,345万円
使ったお金（歳出）	69億9,169万円
差し引き額	10億3,176万円
平成26年度に繰越して使うお金	3,879万円
実質収支	9億9,296万円

行われます。平成25年度の一般会計の歳出、町が使ったお金は69億9,169万円、最も多いのが民生費、次に教育費、総務費、公債費の順となっています。この額を人口で割ると、町民一人あたりに使われたお金は約64万円となります。

財政用語辞典

決算
一般会計年度の歳入歳出予算の執行実績。
歳入
一般会計年度における全ての収入。
歳出
一般会計年度における全ての支出。

自主財源
地方公共団体が自主的に収入できる財源。地方税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入。
依存財源
国や県により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする財源。国庫支出金、県支出金、地方交付税、地方譲与税など。

基金
特定の目的のために、維持あるいは積立てる資金または財産。その目的によって、順次積立てていくもの、定額を運用していくものなどがある。
起債（地方債）
施設整備など（下水道や学校、道路など）のために年度を越えて長期（1年以上）に借り入れるお金を「起債」（地方債を起すこと…借金）という。学校や道路、施設などは将来にわたって継続して利用することができるので今の世代と次の世代の税金で建設費用を返済という形で分担してもらう効果があります。家計にたとえると、家を建てる時に大きな金額を一度に支払えないため、場合によっては子どもと二世帯ローンを組んで長期に返済する行為といえます。



歳出 69億9,169万円

一般会計の歳入から歳出を差し引いた額は10億3,176万円。この額から平成26年度に繰越して使う金額を引いた実質収支額は9億9,296万円となります。

議会費
9,504万円(1.4%)

農林水産業費
3億9,562万円(5.7%)

商工費
1億7,778万円(2.5%)

消防費
2億5,042万円(3.6%)

災害復旧費
943万円(0.1%)

総務費 11億6,533万円(16.7%)
民生費 15億6,745万円(22.4%)
衛生費 5億5,536万円(8.4%)
土木費 6億3,820万円(9.1%)
教育費 13億3,165万円(19.0%)
公債費 7億7,542万円(11.1%)

歳入 80億2,345万円

地方譲与税
6,991万円(0.9%)
利子割交付金
148万円(0.0%)
配当割交付金
144万円(0.0%)
株式等譲渡所得割交付金
29万円(0.0%)
地方消費税交付金
1億155万円(1.3%)
ゴルフ場利用税交付金
1,202万円(0.1%)
自動車取得税交付金
1,279万円(0.2%)
地方特例交付金
188万円(0.0%)
交通安全対策特別交付金
163万円(0.0%)

分担金及び負担金
5,294万円(0.7%)
使用料及び手数料
5,399万円(0.7%)
財産収入
852万円(0.1%)
寄付金
465万円(0.1%)
繰入金
2,138万円(0.3%)
繰越金
7億518万円(8.8%)
諸収入
3,834万円(0.5%)

国庫支出金 11億132万円(13.7%)	依存財源比率 78.7%
県支出金 5億2,323万円(6.5%)	
町債 9億7,353万円(12.1%)	自主財源比率 21.3%
地方交付税 35億1,388万円(43.8%)	
町税 8億2,352万円(10.3%)	

歳入決算額は前年度と比べて5.6%の増です。これは国庫支出金などが増加したためです。

町民一人あたりに換算 (平成26年3月31日現在 人口10,997人で計算)

町民一人に使われたお金 **635,782円**

基金の状況

和水町の全会計の基金の残高は75億9,247万円となっています。

一人当たり **690,413円**

町民一人が支払った町税 **74,886円**

起債の状況

和水町の全会計の起債の残高は93億5,633万円となっています。

一人当たり **850,807円**

町の家計簿

平成25年度一般会計決算額を1ヵ月の家計簿に例えると…(月収30万円と仮定)



内 訳	金 額	構成比
給料 (住民税、固定資産税などの町税)	30,792円	12.1%
親からの仕送り (地方交付税、国庫支出金など)	199,718円	67.8%
その他の収入 (分担金、使用料、諸収入など)	6,723円	2.8%
借入金(町債)	36,400円	11.1%
前月からの繰越し(繰越金)	26,367円	6.2%
収入合計	300,000円	100.0%

内 訳	金 額	構成比
食費など(人件費)	39,699円	14.4%
光熱水費、通信費(物件費)	23,575円	8.5%
家の新築や車の修理 (投資的経費、維持補修費)	61,288円	10.1%
介護・医療費(扶助費)	28,078円	6.4%
家族への仕送り (繰出金、補助費など)	66,307円	27.6%
保険など(積立金)	13,482円	17.4%
ローンの返済(公債費)	28,993円	10.5%
翌月への繰越し(繰越金)	38,578円	5.1%
支出合計	300,000円	100.0%

収入の3分の2を親からの仕送りに頼っており、給料はわずか12.1%といった状況です。支出では食費や光熱水費は減少し、家族への仕送りや保険などが増加しました。

貯金残高…341万円 借入金残高…420万円